

① 山と滝と伊勢の歌

広報のり



負けるな！戻る日まで
笑顔が戻る日まで

平成22年(2010)

7月号

NO.321

主な内容

- 施政方針
- 予算・財政見通し
- 口蹄疫義援金寄付者名
- 特集 継続は力なり

P2~3

P4~7

P9~11

P12~15



口蹄疫発生を受けて
全国からあなたにかいメッセージが
届いています。(関連記事は P11、P24)

(関連記事は P11、P24)

連日、総力戦で口蹄疫対策にご協力をいただいております。心から感謝を申し上げます。また、温かい励ましの言葉や義援金などを多数いただいておりますことにも、重ねて感謝を申し上げます。

4月20日に第1例目の口蹄疫疑似患者が確認されて以来、畜産農家はもとより町民の皆さまのご協力をいただきながら懸命の防疫作業を続けてまいりました。しかしながら、ワクチン接種という事態になりましたことは大変残念なことであります。農家の皆さまの心情を察するに、余りあるものがあります。心からお見舞い申し上げます。

一日も早い終息と再開に向けて全力で取り組んでまいり所存でありますので、皆さま方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、町政の方は、町民の皆さまのご協力によりおむね危機的な財政状況を脱し、予定よりも早く健全化に向かっておりますが、国の財政状況は極めて厳しいものがあり、先行きは全く不透明であると言わざるを得ません。今後の国の状況を慎重に見極めながら、小中学校の耐震化や道の駅を始めとするまちづくり構想などを進めてまいりたいと考えております。

皆さんで愛してやまない故郷「都農町」を盛り上げていただきませうようお願い申し上げます。

町長 河野 正和

施政方針

一人はみんなのために みんなは一人のために

町長に就任し、はや3年目を迎えました。就任以来、「だめだ、だめだ」と、何かを誰かを否定するだけでは何も変わりません。

それぞれの長所も短所も認め合い、力を合わせ、皆の和で相乗効果を発揮しながら、支えあう地域づくりを進め、苦しいながらも夢が持てる日々を送りたいものです」と、本町の課題と今後の自治体運営のあり方の基本を申し上げてきました。

そして、「役場だけでは改革は実行できません。町民の皆さんの理解・協力・参加をお願いします」と申し上げているところです。

9つの柱

就任以来、▼行財政改革▼産業振興▼人づくり・生きがいづくり▼環境保全▼市町村合併▼町立病院の存続▼都農高校との連携強化▼徹底した情報公開▼意識改革の9つの政策を示してきました。

「行財政改革」については、平成22年度で基金残高・実質公債費比率とも予定を前倒しして目標を達成する見込みです。本年度は財政基盤を確実なものとする1年にしたいと思

3月議会定例会で河野正和町長が、今年度の町政に対する所信を述べました。その内容から、目指すべき方向性と取り組みを抜粋します

「行革・意識改革」についても、現在、行政改革懇話会ですばらしい議論がなされております。地域力を引き出す職員力・組織力の向上や協働のあり方など地域主権時代にふさわしい自治のあり方について答申がなされるものと期待しております。

「産業振興」では、中心市街地の活性化構想が商工会を中心に議論されており、

「人づくり・生きがいづくり」については、自治会活動を通じて、自発的で積極的な取り組みが生まれつつあります。

保健・医療・福祉に関しては、町立病院を中心に、連携を深めた効率的運営が必要です。サービスの再検討と組織の見直し、施設の建て替えを含めて議論を深めていきます。

これらの他にも着実に活性化の息吹を感じているところです。引き続きこれらの施策を実行し、確実なものへ仕上げていきたいと思

私は、わかりやすくシンプルに、評論でなく実行するということに集中すると申し上げてきました。私も職員一同、新しい都農町を迎えるための「壁をぶちやぶる」べく全力で本町のためにがんばります。これは職員だけでなく町民の皆さまにも願

進めます。

「都農高校との連携」小・中・高校合同の交流事業などを実施してきましたが、今後はさらに生徒確保につながる方策を関係者と連携して取り組みます。



子どもたちがのびのびと育つ環境づくり



産業の躍動する まちづくり

「農林水産商工業」生産コスト削減や高品質化への助成事業を推進しながら、将来を見据えた人づくり・技術向上のための支援をより推進することが重要だと考えます。

営農集団や認定農業者の育成、後継者や新規就農者の確保などを推進します。また、漁業、商工業との交流・連携を図り、自主的な活動を誘発・支援することで、経営安定化や



美しく快適・安全な まちづくり

「道路整備」東九州自動車道「高鍋く都農」間は平成23年度に、「都農く日向」間は平成25年度に完成目標とし、工事が本格的に行われる見込みです。

町道は、緊急で必要性の高い路線の整備を順次進めていきます。生活道や農林水産基盤の改良・改修も、工事手法の見直しや工夫、あるいは、地域の皆さんの共助もお願いしながら、快適・安全なまちを実感していただける対応を心がけていきます。

「中部土地画整理事業」新たな住宅取得や保留地購入に助成し、優良な定住基盤として活用を図ります。

「生活排水処理」平成21年度に導入した、戸別合併処理浄化槽の町単独助成事業を継続し、生活環境、自然環境の保全を進めます。

「廃棄物処理」ごみ減量化推進員の協力を得ながら、適正処理、減量化に努めます。さらに、不法投棄問題には、新たに環境パトロールを実施し、積極的に対応します。

「上水道」ようやく起債償還額が減少してきました。今後は、新たな水源の確保や老朽化した設備・機器更

特産品開発につなげ、所得向上を目指します。

本年度は、商工会が設立50周年を迎えることから、次世代につながる活動を支援します。



効率のよい開かれた 行財政運営

「効率的な行政運営の推進」限られた予算と人員でより良い住民サービスを維持するために、職員研修を計画的に行い資質の向上を図ります。

地域の特性を生かした協働による町づくりと、行政の効率化・財政基盤の確立を推し進める第5次都農町行政改革大綱を策定し、誇り高く住みやすいまちづくりを目指します。このために、自治会活動推進補助金の充実を図り、地域力を高めていただく環境整備を推進します。

昨年度に取り組んだ行革大綱策定事業は、本年度まで継続します。少数精鋭主義を基本に定員管理を行いながら、行財政改革を進めます。

本年度はさつき保育所・ひがし保育所の民間委託について推進を図ります。

本年度は町制施行90周年の節目の年となります。10年後の100周年を見据え、新たな第1歩を踏み出す年と位置づけ、目標設定や人材育成に力を入れて活力と夢のある取り組みにしたいと考えます。

新などの課題を解決しながら、合理的・安定的な経営に取り組みます。

「町民生活の安全向上」自然災害に対する対策を強化する必要があります。今年度は災害危険箇所などを記した「防災マップ」を作成します。

「交通安全」各種団体の活動が功を奏して、交通事故当事者数も以前より低い数で維持できています。今後も関係機関・団体と一体となり、交通マナーアップと事故防止の啓発を実践します。



幸せで健康に暮らせる まちづくり

「児童福祉」新たに「子ども手当」の支給が開始されます。子どもを安心して産み、育てる環境づくりを重要課題として取り組みます。昨年から14回に拡充した妊婦健康診査の公費負担を引き続き助成します。

また、小学校区ごとの放課後児童クラブを継続し、共働き世帯などの児童を対象に、放課後や長期休業中の支援を行います。

「障害者福祉」障害者自立支援法の精神に基づいて推進し、地域や関係機関・施設と連携して進めます。

「高齢者福祉」住民が主体となった福祉サービスを推進するため、地域福祉計画の策定をはじめます。

「健康づくり」特定健診と特定保健指導を中心に、生活習慣病の予防対策を図り、医療費の抑制に努めま



豊かな人間性を育む まちづくり

「生涯学習の推進」地域の伝統芸能の継承活動を推奨し、育成会、老人会、婦人会活動などを支援しながら、ふるさとを愛し、支え合う心を育てる取り組みを推進します。

「生涯スポーツの充実」気軽に参加し、楽しめるスポーツの普及に努め、健康づくり面とも連携を強化します。

「学校教育の推進」平成18年度以降休止していた外国語指導助手（ALT）を配置し、英語教育の充実を図ります。

また、不登校に悩む児童・生徒あるいは家庭への支援を行うための指導員や教育上特別な支援が必要な児童・生徒に対する介助員体制も継続します。

幼・保・小・中・高連携によるふるさと教育の推進についても、地域や地域との関係強化を図り、ふるさとを愛し誇りに思う心の醸成に努めます。

校舎などの施設は、耐震診断の結果に基づき迅速かつ計画的に整備を

予算

まちづくりの基本となる平成22年度当初予算が、3月議会定例会で可決され、1年間のお金の使い方が決まりました。

平成22年度一般会計の総額は、前年度比3億700万円(7.4%)増の44億4700万円になりました。支出を抑えながらも、国や県の施策に連携し、将来の課題解決を進めるための予算編成になっています。都農町の自主財源(町が独自で取入できるお金)は21.9%で、残りの78.1%を依存財源(国や県から配分されるお金)に頼っています。しかし、これまで進めてきた行財政改革の成果が表れ、22年度末の地方債(借金)残高は前年度末に比べて約3億円減の53億円、基金(貯金)の総合計残高は10億3000万円が見込まれています。

歳出では、年々増加する社会福祉費を充足するために扶助費が増加していますが、人件費の抑制などで義務的経費全体では減少しています。投資的経費が、国・県支出金(子ども手当や強い農業づくり交付金など)の増、また、中部土地画整理事業や学校耐震化などに対応するために増加しています。前年度に続き、全庁をあげて行財政改革に力を入れ、厳しい財政状況に対処します。それとともに、第5次長期総合計画に基づく施策を着実に推進するため、真に必要な事業には、積極的に取り組みます。

一般会計予算

歳入44億4,700万円

自主財源 9億7,557万円 21.9%	依存財源 34億7,143万円 78.1%					
町税 7億2,954万円 16.4%	使用料など 2億4,603万円 5.5%	地方交付税 20億9,100万円 47.0%	県支出金 4億2,920万円 9.6%	国庫支出金 3億8,304万円 8.6%	町債 3億6,282万円 8.2%	地方譲与税など 2億537万円 4.7%

自主財源	使用料及び手数料 9,438万円(2.1%)
依存財源	分担金及び負担金 8,164万円(1.8%)
	繰入金 980万円(0.2%)
	その他(諸収入など) 6,021万円(1.4%)

歳出44億4,700万円

民生費 14億7,527万円 33.2%	公債費 7億1,322万円 16.0%	総務費 6億5,417万円 14.7%	衛生費 4億6,565万円 10.5%	教育費 2億8,442万円 6.4%	土木費 2億8,337万円 6.4%	農林水産費 2億7,975万円 6.3%	消防費 1億8,682万円 4.2%	その他 1億433万円 2.3%
-------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	-----------------------	---------------------

義務的経費 24億2,442万円 54.5%	投資的経費 3億6,237万円 8.2%	人件費 10億9,426万円 24.6%	公債費 7億1,321万円 16.0%	扶助費 6億1,695万円 13.9%	その他 16億6,021万円 37.3%
---------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------

義務的経費…法律などで義務づけられていて任意に削減できない経費	物件費 6億1,327万円(13.8%)
投資的経費…道路や施設など将来に残るものに支出される経費	補助費 5億6,154万円(12.6%)
その他…業務委託、補助、光熱水費など定期的に支出される経費	繰出金など 4億8,540万円(10.9%)

特別会計 27億296万円(+1.9%)

保険料や使用料などを主な収入として、特定の事業を行う会計

会計名	予算額 ※()は前年度比
国民健康保険	16億1,858万円(+1.2%)
老人保健	200万円(△97.2%)
後期高齢者医療	1億1,354万円(+20.5%)
介護保険(保健事業勘定)	8億9,991万円(+9.2%)
介護保険(介護サービス事業勘定)	237万円(+46.7%)
東都農地区簡易水道事業	6,111万円(+10.1%)
簡易水道事業	545万円(△11.8%)

公営企業 10億4,547万円(△5.2%)

町が利用料などの収益で経営する会計

会計名	予算額 ※()は前年度比
国民健康保険病院事業	8億5,200万円(+1.7%)
水道事業	1億9,347万円(△27.1%)

●地方債(借金)残高の推移 (町民一人あたりの借金は48万2千円)

平成20年決算額	約60億円	平成20年決算額	約7億7千万円
平成21年決算額	約56億4千万円	平成21年決算額	約9億8千万円
平成22年見込額	約53億円	平成22年見込額	10億3千万円

●基金(貯金)総合計残高の推移

主な事業 (新)は新規事業

美しく快適・安全なまちづくり

- (新)定住促進奨励事業 500万円
定住する人を増やすため、住宅や保留地を取得、または住宅リフォームをする人へ奨励金を交付します。
- 合併処理浄化槽設置整備事業 : 1937万円
生活排水による水質汚濁を防止するために、浄化槽を設置する人に補助金を交付します。
- (新)都農駅整備事業 2000万円
駅利用者、住民、観光客が気持ちよく使えるように、都農駅のトイレ改修と駐車場の整備を行います。
- (新)憩いの森林館整備事業 : 2500万円
尾鈴キャンプ場にトイレ、シャワー室、炊事場、研修館を新たに作ります。

- (新)都農町防災マップ作成事業(緊急雇用創出事業) : 419万円
災害危険箇所、避難場所などを総合したマップを作り、各世帯に配布します。
- (新)地域福祉計画策定事業 : 534万円
平成23年度の地域福祉(活動)計画の策定に向けて、住民の実態やニ

幸せで健康に暮らせるまちづくり

- (新)子ども手当費 : 2億1450万円
次世代を担う子どもたちの育ちを社会全体で支援するため、中学校修了までの子どもに手当を支給します。
- 健康増進事業 : 1225万円
住民の健康保持や疾病の予防・早期発見のために、基本検診、がん検診、女性特有のがん対策、歯周疾患検診、健康相談・教育、訪問指導などを実施します。
- 妊婦健康診査事業 : 1085万円
母子共に健康な出産を迎えることができるように、妊婦健診14回分の無料受診券を配布します。
- 豊かな人間性を育むまちづくり : 96万円
学校支援地域本部事業 : 96万円
地域からボランティアを募って学校活動を支援し、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えます。
- 耐震診断委託料 : 1103万円
小学校2棟、中学校3棟の耐震2次診断を実施します。
- (新)耐震補強設計委託料 : 795万円
都農小・東小・内野々分校の体育館の耐震補強工事のため、補強設計と改修工事の実施調査設計を委託します。
- 外国青年招致事業 : 424万円
外国語の指導助手を雇用して学校などに派遣します。

産業の躍動するまちづくり

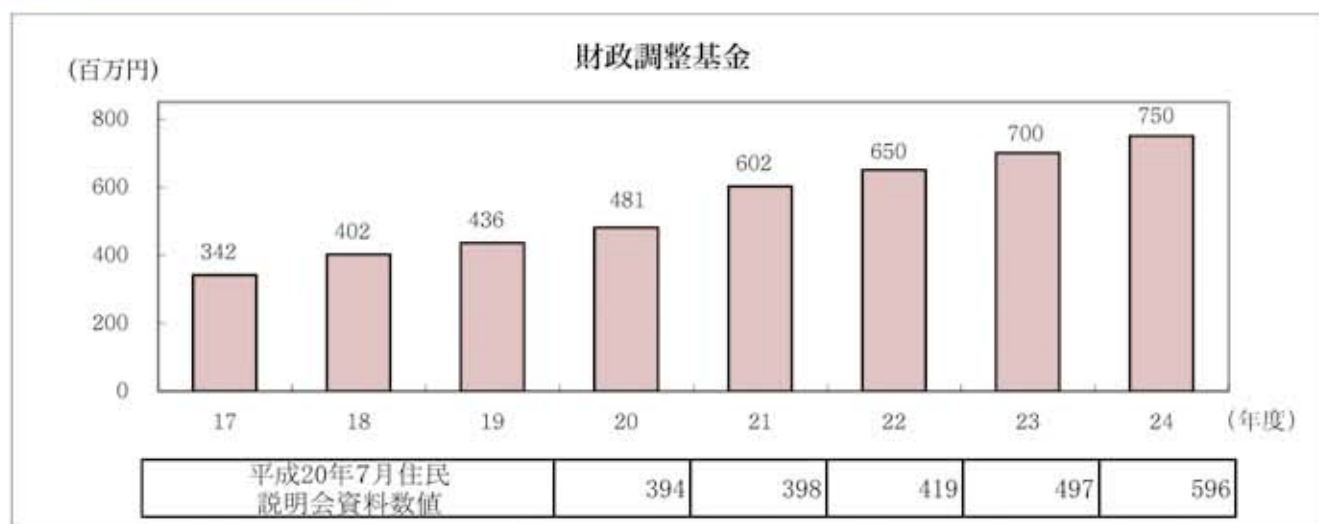
- (新)鳥獣害防止総合対策事業 : 428万円
被害が拡大しているシカに対して、侵入防止用のネット柵を設置し、農作物の食害を防ぎます。
- 商工業振興対策補助金 500万円
中小企業者への支援や、商工団体が主体となり取り組む、地域特性を生かした事業に助成します。
- (新)緑の分権改革推進事業 : 3000万円
地域のクリーンエネルギー資源を把握し、その資源の活用方法などを実証するため、資源調査・新エネルギービジョン策定・草質ベレット実証実験を行います。

効率的よい開かれた行財政運営

- (新)町制施行90周年記念式典 : 150万円
町制施行90周年を記念し、式典の中で表彰などを行います。また、リフレットを作成し、配布します。
- 自治会活動支援事業 : 700万円
地域住民が地域課題の解決などに取り組む活動に補助金を交付します。
- 戸籍電算化事業 : 1770万円
平成22年1月に稼動した現在戸籍に加えて、除籍・改製原戸籍も電算化することで、戸籍情報を一元化処理できるようにします。

町民一人あたりに使う予算は 380,345円 です (一般会計) 人口11,692人 (平成22年4月1日現在)	民生費 126,178円	公債費 61,001円	総務費 55,950円	衛生費 39,826円
教育費 24,326円	土木費 24,236円	農林水産業費 23,927円	消防費 15,978円	その他 8,923円

財政調整基金の推移



財政調整基金については、平成24年度までに6億円を目標としていましたが、平成21年度末でその目標に到達することができました。

また、学校耐震化工事等に備えるための公共施設等整備基金は、平成21年度に約9千万円の積み立てを行い、9千6百万円に達しています。

今後は、財政調整基金について7億5千万円を目標に積み立てるため、更なる行財政改革や事業の優先順位の精査などを行っていき、健全な町政を運営していくために、全ての基金合計額を15億円程度積み立てたいと考えています。

地方債償還額と残高及び実質公債費比率の推移

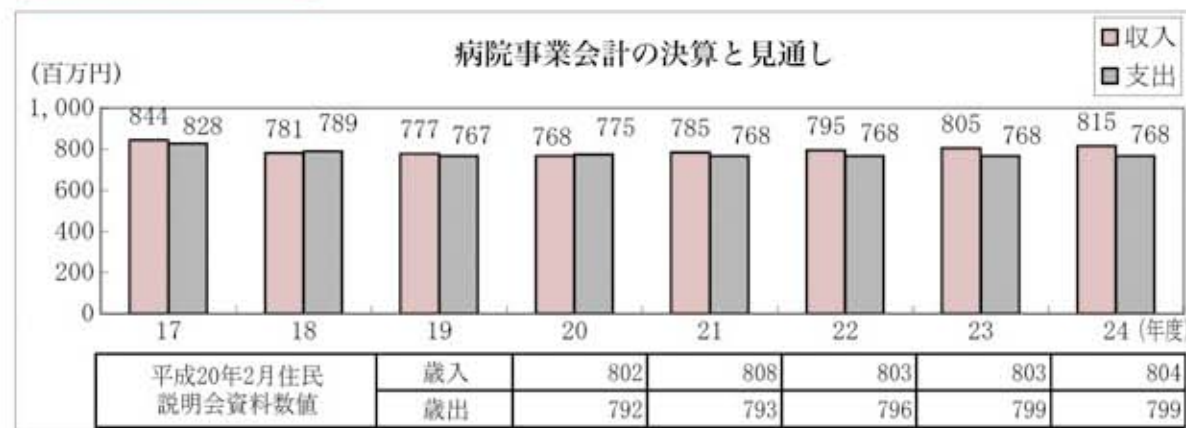


地方債償還額(返済額)と残高及び実質公債費比率の推移を表したもので、計画的な地方債の発行や繰上償還により、その数値は確実に減少しています。

実質公債費比率は、平成22年度末には18%を下回る予定で、平成23年度から起債制限が解除されます。

※実質公債費比率とは、実質的な公債費(返済額)が財政に及ぼす指標で、18%を超える団体は、県の許可が必要となります。

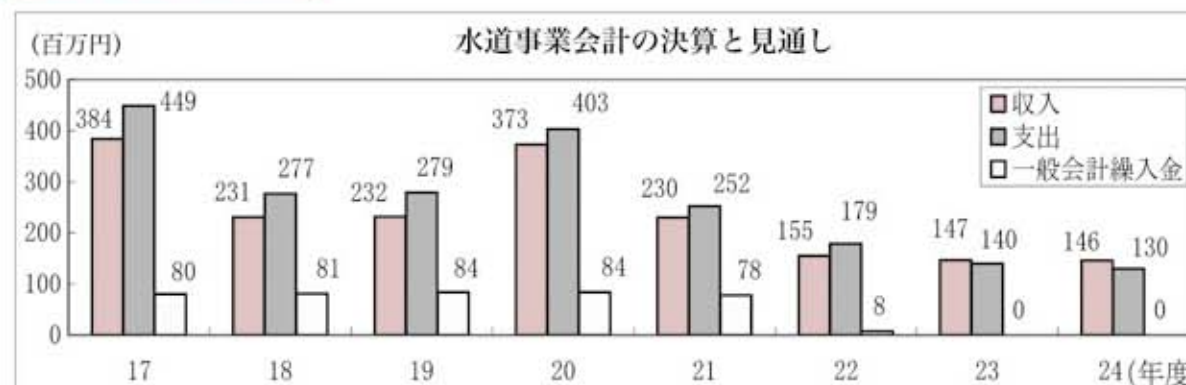
病院事業の状況



国民健康保険病院の運営は大変厳しい状況にありました。しかし、人件費の削減や経費の節減などにより経営健全化に努めた結果、不良債務が解消でき、平成21年度単年度黒字額16,372,215円を計上することができました。

平成22年4月には内科医師が就職し、5人の常勤医師を有する地域病院として、今後も住民の健康と安心を守る拠点としてその役割を担っていきます。

水道事業の状況



水道事業の運営は、企業債の償還が平成22年度に終了し、平成23年度からは一般会計からの繰り入れなしで水道料金収入での運営ができる見込みです。

今後は老朽化した施設の更新を計画的に実施しながら、水道水の安定供給に努めていきたいと考えています。

一般会計の状況



都農町の将来に向けて、今は種まきの時期です。蓄えた余力を今後の町づくりや不測の事態に投入しなければなりませんので、財政の健全化を優先させ、緊縮型の運営にならざるを得ません。

しかしながら、厳しい財政事情のなかでも町民と行政が一体となった町政運営を推し進め、住み良い町づくりのため、事業推進の優先度を精査し、効率的かつ将来に夢を持てるように重点的に予算配分し、安定的な行政運営を目指します。

消毒の徹底をお願いします!!

4月20日に都農町で口蹄疫が確認されて以来、消毒ポイントの設置や散水車による消毒薬の散布など、懸命の防疫措置を行ってきました。しかしながら、県による非常事態宣言に始まり、国によるワクチン接種という大変残念な結果になりました。

今後も、ワクチン接種後の家畜全ての処分を行い、口蹄疫終息宣言がなされるまで、現在の防疫体制を維持する必要があります。

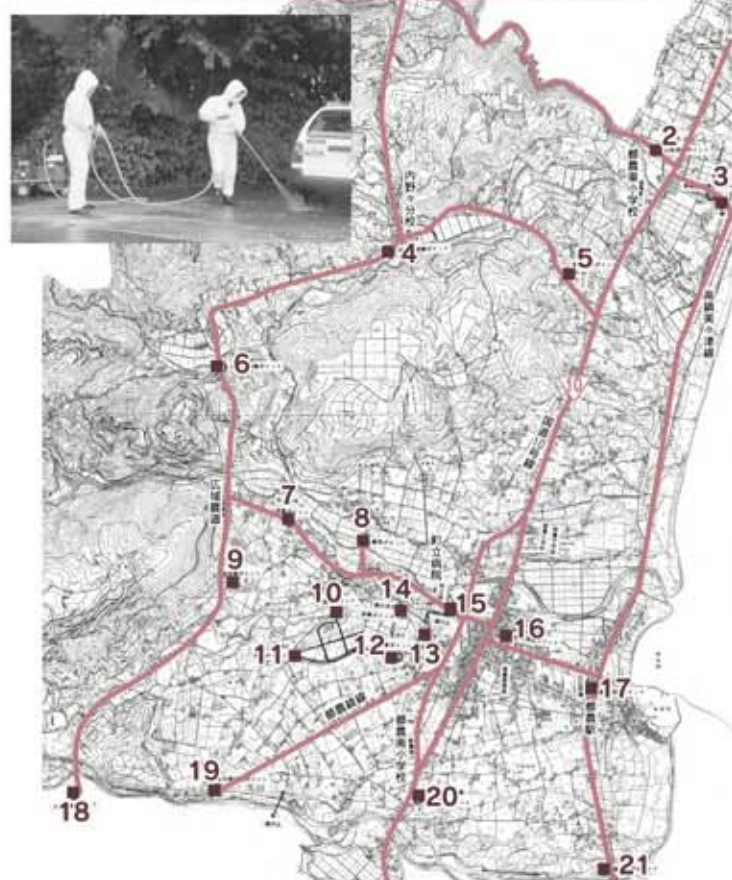
現在、町内に21カ所の消毒ポイントを設置していますので、一般車両を含め、車で移動する場合は、引き続き消毒ポイントで消毒を受けてください。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問 産業振興課

☎25-5721

口蹄疫に関する消毒ポイント



口蹄疫義援金寄付者名

(5月14日から6月10日まで受付分) ※敬称略・順不同

※専用口座へ直接振り込みいただいた方は、通帳から名前を転記しているため、カタカナ表記になっていきます。また字数制限により途中で途切れているものもあります。ご了承ください。

(個人)

- 相澤顕之▼アオキジュンコ▼アオキミサコ▼青柳登志子▼アオヤマミノル▼赤木和則▼アキヤマケイコ▼明野良子▼アサノカヨコ▼アベヒトミ▼アライユウジ▼荒川滄海▼安藤信也▼伊賀貞夫▼猪狩勝英▼イケダコウジ▼イケダツヨシ▼イケダノブアキ▼イケダヨシヒロ▼イケタニシンイチ▼石川静子▼イシダヤヨイ▼イシハラユミコ▼サイタマ▼石瀧馨▼イシマツアキ▼石丸静代▼イシヤマコウジ▼イズマチエコ▼イチカワタカヤス▼イチキユキコ▼一政真二▼イチノセキヨコ▼イトウイサム▼イトウマミ▼イトウミエ▼井上道子▼イノセウイチ▼イノマタシズオ▼伊吹みちえ▼イマオカマサユキ▼イマキイレヒロム▼岩崎里子▼イワサキセツコ▼イワハシタカマサ▼上野初美▼ウスイノブヒト▼ウスイマキ▼ウダツイチロウ▼ウチダトシヒロ▼ウチダユウジ▼ウチノヤエトシオク▼ウチノヤマエイスケ▼ウシゲル▼海野季男▼海野林▼ウミノマコト▼ウメモトコウイチロウ▼エグチコウイチ▼江藤五十枝▼江藤

- 浪次郎▼エリカ▼エンドウヒサシ▼尾池泉▼オオイシユキ▼オオエコウシヨウ▼オオジサユリ▼オオゾノサネアキ▼オオツボマサアキ▼オオニシヤト▼オオニシトモヒコ▼オオハシコウ▼大橋義光▼オオハタレイコ▼大原今朝美▼大原勉▼大原東▼大原敏次▼オガタケンイチ▼オガタヤスヒロ▼オカベマユミ▼ガンバ▼オギノアキコ▼オザワヒデアキ▼オダシマトモミ▼越智榮作▼オチアイヒロユキ▼鬼澤ハル子▼オノカズリタサチオ▼甲斐寛大▼カイトシオ▼甲斐三喜男▼カイトヨシオ▼カクマエユキエ▼カサギミナコ▼加地茂利▼鹿島まつ子▼カシワダユキコ▼カスノカズコ▼カゾシノサカマキヨリ▼カタギリエリコ▼カトウダイスケ▼加藤敏子▼カトウヒサオ▼カトウヒデミ▼加藤正行▼カナマルヨシマサ▼カナモリシオン▼カナモリソノミ▼カネコヨウイチ▼カネマルタエコ▼金丸勉▼金丸マキ子▼金丸元宣▼カノウマサル▼カメガワケンタロウ▼河内春子▼川口京子▼カワゴエコウゾウ▼カワヅリナオト▼河
- 西重信▼カワネサチミ▼カワノアキ▼河野アヤミ▼河野岩子▼河野希美▼河野悟▼河野捨男▼河野高子▼カワノタダカツ▼河野蝶子▼河野通▼河野俊夫▼河野直哉▼カワノノゾ▼河野寛利▼河野太▼河野平治▼河野泰宏▼河野義宏▼河野英人▼チエ子▼カワベジュンイチロウ▼神崎弘巳▼カンダアスカ▼ガンバッド▼ツノチヨウ▼ガンバレミヤザキ▼キシュミ▼キシモトヒトフミ▼キダミホ▼キタウラマユコ▼キタジマ▼キタスガサチコ▼キタノ北山由紀子▼吉川聖一▼衣川量子▼木下千博▼キョウツカヨウ▼九鬼哲郎▼クゴチカコ▼楠武▼楠田正雄▼クスマトスナオ▼クドワマサノリ▼クバヒロツグ▼久保章二▼クボヨウコ▼クボヨリコ▼クボタハツコ▼久保田弥治▼クマガイマサノリ▼栗木季光▼栗木妙子▼栗木輝子▼栗木文徳▼クロキアズマ▼黒木かずこ▼黒木香代子▼黒木紀子▼黒木清文▼黒木悟▼黒木さゆり▼黒木静樹▼黒木潤子▼黒木節子▼クロキタカユキ▼黒木隆亨▼黒木出夫▼黒木奈津子▼クロキノリコ▼黒木昇▼黒木久司▼クロキヒロアキ▼黒木弘知▼黒木浩徳▼黒木博文▼黒木福良▼黒木史尚▼黒木政次▼クロキマサミ▼黒木満▼黒木元次▼黒木洋一▼黒木洋子▼クロキヨシミ▼黒木嘉置▼クワハタシゲト▼コイズミケンイチロウ▼ゴウケイコ
- 神尊久▼木暮敏士▼小坂福子▼小曾根峰子▼コタニタダシ▼コタニマシ▼コダマゴロウ▼コダマモツ▼コダマハルヨシ▼コダマヒロシ▼コダマヨシヒサ▼後藤紳太郎▼古場新太郎▼コバヤシアツシ▼コバヤシカ▼コモリカン▼コンドウユミ▼齋藤郁子▼サイドウカツヒロ▼齋藤里美▼サイトウヒロミ▼サイドウフミコ▼齋藤優▼ミネ▼才名園初子▼才名園英明▼サカイトシコ▼サカイヨシハル▼阪本伶子▼サキムラナツエ▼ササキアスカ▼ササキウタコ▼ササキタダシ▼佐藤忠房▼サトウヒロミ▼サトウユキコ▼沢崎敏治▼サワダマユミ▼シオツキアキコ▼シオツキトシオ▼シオツキヤスヒロ▼塩月安朗▼シガサトシ▼シノザキヨシハル▼シノダユウコ▼シバタケインイチ▼シバタヒロミツ▼シバタケワコ▼芝沼和男▼シバヤマカズコ▼島田圭▼シマジハツエ▼シミズサトシ▼シミズヨウイチケイ▼シモハギカズヨ▼シモムラユカリ▼スカミユキ▼スガヌマヒロミ▼スガワラカズミ▼スギエモトコ▼スギタケイコ▼スギトアツコ▼スギノカズオ▼スギヤマフミタカ▼スズキアキヒロ▼スズキマキ▼スズキミホ▼スズキヤヨイ▼スズキユカ▼スダユキコ▼須見哲三▼陶山潤子▼セガワヒロミ▼セグチトモユキ▼セジヤマアイコ▼セトグチタケアキ▼妹尾りか

都農町口蹄疫被害義援金

都農町では、口蹄疫の発生により影響を受けた畜産農家に対する支援を行うため、義援金を募集しています。

1 募集方法
(1) 口座振り込みによる場合
【振込先】口座名義は全て
「都農町口蹄疫支援本部 代表 河野正和」
●尾鈴農業協同組合 都農支所 普通 口座番号 0049251
●宮崎銀行 都農支店 普通 口座番号 0041904
●宮崎太陽銀行 都農支店 普通 口座番号 1072107
●高鍋信用金庫 都農支店 普通 口座番号 1149076

(2) 現金をお持ちいただく場合
都農町役場 総合政策課 (新館2階)

(3) 現金書留による場合
・送付先 〒889-1201 宮崎県児湯郡都農町大字川北4874番地2 都農町役場 総合政策課
・送料手数料について
全国一円どちらの郵便局からでも、現金書留手数料を含む送料は無料となります。
なお、現金書留用封筒は有料ですので郵便局の窓口でご購入ください。

2 募集期間 平成23年3月31日(木)まで

3 寄付金控除
今回の義援金は税制上の優遇措置の対象になります。銀行振込で寄付していただいた方は総合政策課に連絡してください。または、ホームページから「都農町口蹄疫被害義援金領収書発行依頼書」をダウンロードして総合政策課へ送付してください。後日領収書(証明書)の発行をします。

4 問い合わせ 総合政策課 ☎0983-25-5711

各消毒ポイントの消毒時間

地図上の番号	場所	消毒時間
1	征矢原	24時間
2	山末	24時間
3	東都農	24時間
4	内野々	24時間
5	長野	午前6時～午後7時
6	西の郡	24時間
7	木戸の平	24時間
8	藤見	24時間
9	佃	午前8時～午後4時
10	瓜生1	24時間
11	瓜生2	24時間
12	瓜生3	24時間
13	湯の本1	24時間
14	湯の本2	24時間
15	尾鈴農協	24時間
16	役場	午前7時30分～午後6時
17	駅前	午前8時～午後5時
18	八幡	24時間
19	三日月原	24時間
20	名貴	24時間
21	都南	24時間

※消毒ポイントなど口蹄疫情報は、都農町のホームページでもお知らせしています

宮崎をみんなの愛で包もう!

「ラブラッピングみやざき運動」



LOVE WRAPPING MIYAZAKI

宮崎県民にとって、不利益なことが起きそうな(起きた)時に、いち早く県民のために利用できる「都農基金」を町民有志で創設しました。ステッカーを販売し、支援の思いをステッカーで伝え、同時に、経費を除いた売上金を基金に充当します。今回は、口蹄疫対策に基金を利用します。

【販売物】再剥離可能なステッカー

【価格】1枚 500円

【問い合わせ】

ラブラッピング事務局(代表 黒木正和)

広報担当 猪股 ☎080-5607-3702

【ホームページ】

<http://lovewrapping.com>



携帯アクセス用

▼(株)カナヤマ▼カヤシマ都農店 日向店 延岡店従業員一同▼河野克実 司法書士事務所一同▼(株)共同技術 ▼(株)共立設計▼(有)黒木自動車 ▼(株)黒木総合鑑定▼(株)黒木本店▼木の葉歯科医院▼児湯准看護学校 ▼(有)サラン▼山王道路機工(株) ▼(カ)シチフクビヨウドウ▼ジュエリーピュアイケ▼晴峰商事(株)▼センバメディアカル▼(株)創合設計▼(株)大忠▼ダイニングカフェアパウロニ利用者一同▼大瀧寺▼(株)ダイワコンサルタント▼(カ)タカハシギジュツ ▼(株)医療法人社団慶城会 瀧井病院▼(株)武田ポンプ店▼玉野総合コンサルタント(株)▼(有)都農浄化槽管理センター▼都農神社▼都農聖愛幼稚園▼(株)テクノ東京▼東洋ゴム工業(株)▼(有)徳永石材センター▼ドコ

モシヨップ川南店▼(株)ドラッグイレブン都農店▼(有)長友ビニールハウス▼(株)南都技研▼長福寺▼肉のくろぎ▼日蓮宗 龍雲寺▼日本生命 都農営業部職員一同▼日本ブラス工業(株)▼(有)信商▼(有)信商従業員一同▼(ユ)ヒュウガボウスイコウ▼(シ)プログレスヒダカ▼三島電気商会 ▼宮崎銀行 都農支店▼宮崎県酒類販売(株)▼宮崎県セメント工業協業組合▼焼鳥ひでよし▼(有)やました薬局▼吉川塗装(株)▼吉田染物店 ▼(株)ララ

※累計29,181,577円(6月10日現在) ※一次配分として、町内の全畜産農家193戸に一律10万円を配分しました。

▼糸満市長 上原裕常▼糸満市議会 議長 上原勲▼糸満市物産センター 井上まみ▼Aコープ都農店▼江藤 五十枝▼大西雅子▼尾上千鶴子▼甲斐恭介▼川東愛▼北川木炭工房北川 工場▼九州労働金庫高鍋支店▼九電 工高鍋営業所▼(株)ぎょうせい▼栗田工業(株)▼広島支店▼けいすけ▼弦 真やすこ▼小池和典 美結子▼高原 ミネラル(株)▼光伸建材▼小南ひろ み▼小貫山▼小林早苗▼小宮山真記 子▼サザン▼サンクリーン▼三州芸 能 石淵▼JA尾鈴繁殖牛部会▼針 道▼神野みどり▼全国農業新聞 ▼(株)高鍋たばこ組合▼高鍋農業高校 ▼高橋酒店▼高橋はるな▼都農町シ ャトル会▼都農青果市場▼都農町商 工会▼都農町認定農業者協議会役員 一同▼手づくり珈琲の店 豆蔵▼寺 原正徳▼長崎短期大学▼(株)西の丸 ▼日章高校バドミントン部▼新田う なぎ▼日本生命保険相互会社宮崎支 社▼野村香▼ハセガワ工業▼長谷見 ▼波多野綾子▼服部雄吉▼春山知英 ▼ビジネス・コンティニューティ・ テクノロジー(株)▼ヒノマル(株)宮崎 支店▼アグリビジネス課▼ひまわり荘 ▼ひまわり調剤薬局▼文明堂▼ペー リンガーインゲルハイム ベトメデ

イカジャパン(株)▼宝来メディアック (株)▼松下俯介▼南九州コカ・コー ラボトリング(株)▼南九州ペブシコ ーラ▼(社)宮崎県測量設計業協会 ▼宮崎総合警備(株)高鍋営業所▼宮崎 太陽銀行都農支店▼宮崎ヤクルト販 売(株)▼(株)ミヤチク▼武者ヒサコ ▼明治乳業(株)▼(株)ヤクルト▼山口美 代子▼山下美奈子▼(有)やました薬 局▼養鶏振興協会▼領家ひとみ▼割 田たい

※6月9日現在で把握している方を 記載しています。受付漏れや6月 9日以降の受付分については、次 号でご紹介します。

お預かりしました義援金・支援物 資には、畜産農家の皆さんに対し、 心痛を少しでも癒していただき、明 日への活力につながってほしいとい う あたたかい気持ちで込められていま す。皆さまの善意に心からお礼を申 上げます。

▼高尾隆則▼タカシマアリス▼高田 和子▼武内正紀▼タケカワリカ▼田 子三郎▼タシロアユミ▼タシロトヨ コ▼タダヒロコ▼立川哲郎▼立野進 ▼タナカクミコ▼タナカヒロヨ▼タ ナカマモル▼谷口征四郎▼タマヨリ サトミ▼チヨウケンタロウ▼ツチ ヤアキヒロ▼ツネヨシエイジ▼ツノ ダシシイチ▼筒井宗一▼ツミタノリ フミ▼露口直爾▼出間美佐子▼ドイ ミチヒロ▼東京都板橋区 レオ▼東 長久男▼東長みさき▼トガワキヨコ ▼トコミツル▼土工和男▼土工安雄 ▼トビタミサコ▼トミオカミネコ▼ 富田組子▼富永奈穂▼トミヤマイ ツキ▼ナカイシヨウタロウ▼永井勤 ▼ナカシマアキオ▼ナカシマミホコ ▼ナカジマリヨウコ▼ナガトモイツ オ▼長友浩一郎▼永友幸子▼ナガト モヒロコ▼ナカノカズミ▼中野トメ カ▼長野忠義▼ナガハマサアキ▼ 永福蓉子▼中村行義▼ナカムラキヨ コ▼仲村貞子▼ナカムラタケヒコ▼ 中村武郎▼ナカムラミホ▼ナカヤカ ズタカ▼中山香織▼ナルセトシヒロ ▼ナンブトシオ▼ニイナトモユキ▼ ニイヤマミナコ▼ニシイクオ▼ニシ モリヨシカズ▼ネギシメグミ▼ネモ トタカオ▼野村のぞみ▼ノムラユキ コ▼ノムラヨシミ▼萩原順子▼ハシ グチクニヒロ▼橋口宏俊▼ハシモト タカコ▼ババジュンコ▼ハマサカタ ケヒロ▼ハヤシクミコ▼林正万▼ハ

ラグチキクコ▼ハラダアツシ▼ハラ ダノリコ▼日浦二三男▼ヒグチヨシ ミ▼久恒英俊▼ヒサトミオサム▼日 高豊彦▼日高雄三▼日野祥二▼ヒモ リカズアキ▼ヒラコカズナリ▼平野 光啓▼ヒラヤマユキオ▼廣瀬隆雄 勝子 雄一郎▼ヒロセタカヨシ▼深 沢正嗣▼福嶋都子▼フクシマコダ イガツ▼福島民子▼福田貴夫▼フジ イヤスコ▼フジオカカズユキGAN ▼フジカワヒロユキ▼藤田美保▼フ ジムラヒデシゲ▼フジモトミノル ▼フジヤマサトコ▼フジヤマタカコ ▼フジヤマタケユキ▼フセトモコ▼湖 義則▼ホシノカツエ▼ホソノトシコ ▼ホンジョウトシミ▼ホンダコウイ チ▼ホンダマサキ▼マエノナナヒコ ▼増田幸弘▼マツダヒロミツ▼マツ ナミユカ▼マツバカズコ▼マツバラ タカノリ▼マツモトケイジ▼マルヤ マアユミ▼ミカネアリス▼ミカネハ ルミ▼ミキクニオ▼水島哲治▼ミズ タニサチエ▼溝尻達子▼溝添勉▼ミ ナミナオミ▼宮田千鶴▼モリモトミ ホコ▼ミヤガワノリコ▼宮澤小百合 ▼宮澤康治▼宮下桂子▼宮野原節子 ▼ミヤモトヒデヨ▼明田慶子▼三輪 和信▼三輪敬雄▼三輪忠文▼ミワニ キオ▼ミワユウゾウ▼ムコウヤママ サト▼村瀬春子▼村田条太郎▼メゲ ナイデ▼本村満子▼モリナオコ▼守 部公博▼モンマトシコ▼ヤギハラユ キコ▼安永千里▼矢野清市▼矢野美

弓▼矢野義文▼山内久延▼ヤマキシ ズカ▼ヤマギシテツヤ▼ヤマグチア イコ▼ヤマグチアツシ▼ヤマグチタ カシ▼ヤマグチヨウコ▼山崎奈美 ▼ヤマザキハツヨ▼ヤマザキミエコ ▼ヤマシタヨシノブ▼山田直子▼山田 由香▼山梨ぶどう農家▼ヤマネユミ コ▼ヤマモトカズミ▼山本スミ子▼ ヨーストカールハインツ▼ヨシオ カヨシマサ▼吉川龍三▼ヨシダト モヨ▼芳野功 悦子▼ヨシムラアイ コギエ▼ヨシムラアヤコ▼ワカマ ツヒトシ▼ワケエサダオ▼ワダナオ ミ▼渡辺徳弘

農町社会福祉協議会▼都農町地域婦 人連絡協議会▼都農町役場職員互助 会▼都農町役場退職者会▼都農町養 鶏振興協議会▼都農町老人クラブ連 合会▼都農農林事業団▼都農若柳会 ▼トウキョウタクユウカイオオ ▼(トクヒ)ニシユウカイ▼栃木県茂木 町議会▼中町地区自治会▼西米良村 役場職員▼日本女子ソフトボールリ ーグ2部リーグ連絡会▼(協)日本接 骨師会 宮崎県カイ▼美容組合都農 支部▼福井県勝山市議会▼福岡県中 間市消防本部職員一同▼藤間流高輪 者舞踊教室矢研会▼藤間流舞踊教室 ▼藤見地場産の会▼プロジェクトN I P O N ▼(イ)ホウセイカイ▼北 海道中川郡本別町▼北海道本別町家 畜自衛防疫組合▼北海道本別町農業 協同組合▼北海道本別町和牛生産改 良組合▼宮建労働者支部▼宮崎県行 政書士会▼宮崎県建築業協会都農支 部▼宮崎県市町村職員年金者連盟都 農支部▼宮崎県食品衛生協会都農分 会役員一同▼宮崎県森永牛乳販売店 協会▼ライオンズクラブ国際協会3 37:B地区

物資提供者名

(6月9日まで受付分) ※敬称略・順不同

▼(団体) 農町社会福祉協議会▼都農町地域婦人連絡協議会▼都農町役場職員互助会▼都農町養鶏振興協議会▼都農町老人クラブ連合会▼都農農林事業団▼都農若柳会▼トウキョウタクユウカイオオ▼(トクヒ)ニシユウカイ▼栃木県茂木町議会▼中町地区自治会▼西米良村役場職員▼日本女子ソフトボールリーグ2部リーグ連絡会▼(協)日本接骨師会 宮崎県カイ▼美容組合都農支部▼福井県勝山市議会▼福岡県中間市消防本部職員一同▼藤間流高輪者舞踊教室矢研会▼藤間流舞踊教室▼藤見地場産の会▼プロジェクトNIPON▼(イ)ホウセイカイ▼北海道中川郡本別町▼北海道本別町家畜自衛防疫組合▼北海道本別町農業協同組合▼北海道本別町和牛生産改良組合▼宮建労働者支部▼宮崎県行政書士会▼宮崎県建築業協会都農支部▼宮崎県市町村職員年金者連盟都農支部▼宮崎県食品衛生協会都農分会役員一同▼宮崎県森永牛乳販売店協会▼ライオンズクラブ国際協会337:B地区

▼(企業) 伊カジャパン(株)▼宝来メディアック(株)▼松下俯介▼南九州コカ・コーラボトリング(株)▼南九州ペブシコーラ▼(社)宮崎県測量設計業協会▼宮崎総合警備(株)高鍋営業所▼宮崎太陽銀行都農支店▼宮崎ヤクルト販売(株)▼(株)ミヤチク▼武者ヒサコ▼明治乳業(株)▼(株)ヤクルト▼山口美代子▼山下美奈子▼(有)やました薬局▼養鶏振興協会▼領家ひとみ▼割田たい

継続は力なり

～都農交番連絡協議会
街頭監視活動(立ち番)100回とこれから～

暴走族を追放したい

「暴走族を追放せよ」との命を受けて都農交番に所長として赴任した岩田浩幸さん(現都城警察署)は、赴任当時の様子をこう書き記しています。

「平成13年3月末の深夜、寝ていた長男と長女(当時小2と幼稚園児)が飛び起きて、大声で泣き出した。暴走バイクが、突然交番前で爆音をどろかせたのである。これが、私の赴任初日の夜であった。こりゃ、大変な所に来たな!」

都農町では、平成12年夏ごろから暴走行為が頻発し、町には暴走による爆音が毎晩のように鳴り響いていました。沿道には、暴走を見学し助長する若者たちもいました。町民からの苦情や取り締まり要望が多かったものの、当時の交番体制はたったの4人(現在は7人)。

赴任したばかりの岩田さんは、どうしたものかと頭を悩ませていました。そんな岩田さんたち交番員にとつて強い味方となったのが「都農交番連絡協議会」でした。

当時、元町議会議長だった故萱嶋勝さんを会長とする同協議会は、県下でも有数の大規模協議会であり、自治会や学校PTAなどを網羅するさまざまな組織のメンバーで構成されていました。さらに、行政がバックアップする態勢も備わっていました。

そこに目をつけた岩田さん。「交番では当番員1人の体制のため、活動に限界があり、情報に乏しい。連絡協議会で暴走族モニターの存在を作って、情報提供してもらえないか」と同協議会に提案すると、会員は賛同。「情報提供だけでなく、自分たちも交番員と

都農交番連絡協議会(楳本謙次会長 53人)の夜間街頭監視活動(立ち番)が、3月27日に100回を迎えました。平成13年夏から毎月行っている本活動。きっかけは、当時町内で頻発していた青少年の暴走行為でした。それから8年、同会員の情熱は今もなお続いていきます。「継続は力なり」を合言葉に地道な活動を続ける会員たちの思いとは。今号では、同協議会の夜間街頭監視活動を追いました。

一緒に暴走族を追放しよう」と全員の気持ちが一つになり、平成13年7月を第1回として、会員による夜間の街頭監視が始まりました。

現会長の楳本謙次さんは、警察に協力しようと思った理由を、「都農の子どもたちが健全に育つてほしいから。それと、警察官のやる気にみんなが心を打たれたからです」と言います。「同じ町の大人たちが外に立ってじつと見ていたら、暴走する少年たちも顔を見られてよだきいだらう!」そんなもくろみもあつたそうです。

同年8月25日。第2回目の街頭監視であつたこの日は、川南町での花火大会。かねてから暴走行為の事前情報が寄せられ、交番としても体制を強化していました。



岩田 浩幸さん
(都城警察署 交通課長)

これまでの皆様のご努力にただただ感謝の気持ちです。地域住民の協力や自治体の応援を得るためには、まず、警察が地域のために頑張る姿勢を見せることが大事です。そして、地域住民・自治体・警察が同じ目的に向かって協力し合い、目的を達成したときの喜びを分かち合うことが、安心安全なまちづくりのあるべき姿だと思います。

都農町は第二のふるさと。
平和な町がずっと続くことを切に願っています。



- ①100回記念行事には、歴代の交番所員など関係者約100人がかけつけた
- ②ナンバーがついていないバイクの少年に積極的に声をかける会員
- ③立ち番前の情報交換会はそれぞれの立場からの情報が集まる貴重な場
- ④立ち番に参加することで、立場や年齢を超えたつながりがうまれている

この日の暴走行為での逮捕を繰り返して、監視中の会員の目の前を我が物顔で通過していきました。

この日の暴走行為での逮捕をきっかけに捜査が開始され、11月までに13人が逮捕、2人が検挙されました。その中には都農町在住の少年も含まれ、うち5人は少年院送致となりました。やがて、「暴走族解散届」も提出され、暴走族の存在は町から消えました。

続けられた監視活動

この事件をきっかけに、暴走行為は治まり、都農の町は静けさを取り戻しました。しかし、「この静けさを保ち続けるためには活動を続けることが大事」として、「継続は力なり」を合言葉に街頭監視活動は続けられました。

「夏場の熱帯夜も、どしや

降り雨の日も、寒風が吹き荒れる冬の夜も、街頭監視は続けられ、徐々にその輪も広がりをを見せてきた。それぞれの仕事を終えた後、晩酌で一杯やりたい時間にもかかわらず、ボランティアで街頭監視に従事していただくことに、交番員として恐縮を覚えたし、感謝感謝の気持ちであつた。岩田さんは当時の気持ちをこう残しています。

活動はその後も続けられ、平成21年7月、同協議会は、地域の安心安全に貢献したとして、県警の生活安全部長から第1号の感謝状を受けました。県警の横山部長は、「皆さんが心を一つにした活動が地域の防犯にもつながっている。県内でも例を見ない行動を模範にした」と功績をたたえました。

都農町は防犯活動が活発だという言葉をよく耳にします。「交番連絡協議会は各市町村にあるが、こんなに積極的に地域にかかわって活動をしているところは少ない」と現都農交番所長の久保田正孝さんは言います。毎月第4土曜日午後8時。立ち番の前に都農交番で情



県警生活安全部長からおくられた感謝状

報交換会が行われます。ここでは、町内小中学校の校長先生や都農高校の教頭先生、町議会議員なども参加し、都農交番員も含めたそれぞれの立場から情報や要望など活発な意見が交わされます。防犯に関することに限らず、学校教育や行政に対する質問などさまざまな話題が上がります。貴重な情報交換の場となっています。

毎月顔を合わせて意見を交わし、会の役割を確認し合うことの積み重ねが、会員同士の強い団結力にもつながっているようです。楳本会長は、「警察官との間に信頼関係ができて、協力体制が整ったこと、また、自分たちでできることを地道にやろうというみんなのやる気と団結力が、この会の強み」だと話します。

インタビュー



都農交番
久保田正孝 所長

組織団体の種類や会員数の多さも、都農町が県下で1番ではないかと思えます。都農交番連絡協議会は、会員同士の団結力も心強く、交番にとってありがたい存在です。

都農町は地域が密接につながっているから、子どもたちが大人の言うことをよく聞きます。立ち番に参加すること、子どもたちにとっていろいろな効果があると思えます。今後も続けていってほしいと願っています。

インタビュー INTERVIEW



みんなで心を一つに
都農交番連絡協議会 会長
楢本 謙次さん(北新町)

心を一つにして活動が続けられているのは、皆さんの協力あってのこと。立ち番を始めたときから、「自分たちの立場でできることを根気強く地道に行く」という基本的な考えがあり、それを実行してきました。そしてなんといつても、みんな、「都農が好き」という気持ちが根底にあるのです。

今後は、若い年齢層の参加、リーダーの育成、意識改革を図る場の設定なども工夫していきたい。都農の子どもたちを健全に育成するためにも、みんなで心を一つに、ずっと子どもたちを見守り続けていきたいです。



立ち番に親子で参加した子・河野優梨香さん
親・河野 力子さん(平山)

(優梨香さん) 立ち番に立っている人がいるだけで、車のスピードが落ちていく感じがしました。交通ルールを守らなければ事故を減らすことはできません。立ち番は交通安全などを考えるいい機会です。また参加したいと思います。

(力子さん) 立ち番で多くの方が立っているだけで、運転者は初心に戻り、それが、交通ルールを守らなければならない意識づけにつながると感じます。立ち番に参加して以来、親子で交通マナーなどいろいろな話をすることが多くなりました。時間を作り、親子で立ち番に参加してみませんか。

受け継がれる思い

立ち番50回を迎えた4年前、岩田さんは同協議会のただ1つの課題として、会員の高齢化と固定化をあげていました。現在、会員の多くは50代から70代で、メンバーもほとんど変わっていません。しかし、今、新しい流れが起きている。

昨年、立ち番に参加した人は209人。そのうち、21組の親子の参加があったのです。

「保護者同伴で小中学生の参加を呼びかけてはどうだろう」という提案をもとに、昨年夏から、中学校の松尾隆文PTA会長が部活の保護者に呼びかけて、親子で参加するようになったのがきっかけです。

「参加したある保護者から、夕食時、『シートベルトをちゃんとしてね。スピードは出したらいかんよ。ぼくは将来、安全運転するから』と子どもから言われたという話を聞いてうれしかった」と楢本会長が話してくれました。3月の夜間街頭監視(立ち番)



保護者や会員と一緒に立ち番に参加する子どもたち

「都農100回記念行事では海野翔太さん(都農中2年)、黒木由梨さん(同3年)、河野優梨香さん(同2年)と保護者代表の河野力子さんが体験発表もしました。その中で「立ち番で学んだことを守り、ボランティアの人の意思をしっかり受け継ぎ、命を大事にしていきたい」という堂々とした発表が聞かれました。

継続は町の大きな力なり

交通安全や防犯について親子で関心を持って話し合い、さらに、小中学生が立ち番に参加することで地域の防犯に意識を傾けるといふことは、子どもたちにとってこれからの行動を左右する大きな礎となることではないでしょうか。

町が安全であり、安心して生活できるということ。

特集

継続は力なり

都農交番連絡協議会
街頭監視活動(立ち番)
100回とこれから

終わり

少年からの手紙 (抜粋)

「あのころの自分は、周りの人の目を気にし、強がっていた人生をおくっていたように思えます。自由を勘違いし、日ごろ暴走に明け暮れ、これが自由なのだ自分勝手に生きてきました。何のために母がお腹を痛めこの世にほくという人間を産んでくださったのかも少し考えなければいけないのではと思います。自分の人生、つまらぬまま過ぎていくのは、と考え直したからです。皆さんも、都農町がいつもみんなが明るく元気な町であるようがんばってください。そしてなにより、皆さんお体に気をつけてください」

「心温まるお手紙、本当にありがとうございました。今までの罪を償うという道を選択してよかったと思えました。羽目をはずす結果、こんな大それた所に来てしまいました。国語や数学よりももっとも大切なお手紙について学べるからです。今は本気で自分と戦っています。仮退院後は、都農魂を胸に仕事に打ち込んでいくつもりです」

「今までには人の迷惑などは考えたこともありませんでした。絶対に警察には捕まらなと思っていました。今、ぼくが今までしてきたことを考えました。何千人の人に迷惑をかけてしまったのだらうと思いました。本当に後悔しています。事故などをおこす前に捕まえてくださりありがとうございました。きちんとしてりっぱな人間になって社会に帰ってきます」

帰ってきた子どもたちは
都農の宝だから

青少年の健全な育成をねらいとしている同協議会会員たちの気持ちは、逮捕後に鑑別所や少年院に入所した少年たちにも向けられませんでした。少年たちに励ましの手紙や、ときには、「待っている人がいる」という内容の詩を送ったり、また、退院後の支援や声かけも積極的に行いました。

その結果、少年たちはしだいに元の素直な心を取り戻すようになったといえます。少年たちから届いた手紙は、街頭監視の日、会員たち

ちの前で朗読されました。暴走を繰り返していたときの気持ち、反省の気持ち、更生したいという気持ちが正直に綴られた手紙に、会員たちは涙を流しました。「自分たちがやってきたことは間違っていない。こんな気持ちになつてくれて本当にうれい」という感激の声がかれたといえます。

活動の根底にある子どもたちへの愛情が実を結び、会員たちそれぞれが「継続は力なり」を確信した瞬間でした。

インタビュー INTERVIEW



都農交番連絡協議会 副会長
神崎 五月さん(新今別府)

人と人のつながりは心。子どもたちを見守り続けたい

初めて暴走を目にしたとき、腹立たしい気持ちと指さしめあげたい気持ちでいっぱいになりました。この子どもたちは何でこんなことをせんといかのかと思うと、かわいそうでその夜は眠れませんでした。子どもの非行は誰が何と言っても大人が悪い。大人はどんなときでも子どもをそのまま受け入れる余裕がないといけません。人と人のつながりは心。子どもたちに関わってきて言えることは、本当に愛情を持って接すれば子どもたちは心を開くということ。元気な限り、今後も子どもたちに接し、見守り続けたいです。

1番大事なものは命。地域みんなの目で犯罪を予防したい

暴走は一瞬にして命を奪う可能性があります。それだけは絶対にさせたくはないという気持ちで立ち番に立ちました。保護司として、当時の子どもたちを担当しました。退院日には、赤飯を作ってかけつけたものです。仕事に就いたり子どもができたりと報告をしに来てくれることがうれしいですね。子どもたちの気持ちに共感し、自分も正直に話すことが大事だと思います。保護司の仕事には、更生と予防という2つの柱があります。予防は、地域のみんなの目が必要です。連携の大切さを感じます。



当時更生保護女性会支部長だった
河野登美子さん(駒通)

職員の異動

町は4月1日付で、50人(新規採用3人を含む)の異動を行いました。
※()内は前任課と職名

〔課長級〕12人

▼老人ホーム愛寿園長(社会教育課長) 坂田精則▼水道課長(建設課長)花房洋一郎▼会計管理者兼出納室長(教育総務課長)増崎公敬▼建設課長(総務課長)河野久宗▼総務課長(議会事務局)黒木寿▼福祉課長(税務課長)黒木猛士▼議会事務局(福祉課長)小泉隆宏▼教育総務課長(総合政策課長)茂田由紀夫▼健康管理センター事務局長(福祉課長補佐)兼児童福祉部長(河野博文)▼総合政策課長(福祉課長補佐)兼国保年金係長(荒川秀樹)▼社会教育課長(教育総務課長補佐)兼総務係長(土工勉)▼税務課長(健康管理センター)事務局長(補佐)兼保健予防係長(黒木宣好)

〔課長補佐級〕6人

▼老人ホーム愛寿園長補佐兼指導係長(老人ホーム愛寿園長)永友浩次▼税務課長補佐兼徴収係長(老人ホーム愛寿園長)補佐兼指導係長(河野茂俊)▼福祉課長補佐兼児童福祉係長(税務課固定資産係長)黒木昭彦▼教育総務課長補佐兼総務係長(税務課長補佐)兼徴収係長(小島美都夫)▼国保病院事務局長補佐兼医事係長(国保病院医事係長兼総合ケア推進室長)門川明広▼さつき保育所長(さつき保育所長補佐)廣瀬恵美子

木祐詞▼社会教育課社会教育係長(出納室出納係長)黒木真理▼出納室出納係長(社会教育課社会教育係長)黒木章子▼老人ホーム愛寿園技師(国保病院看護部門)黒木美佐子▼総務課総務係長(福祉課)黒木美津子▼建設課管理係長(建設課管理係長)坂田広亮▼老人ホーム愛寿園管理係長(福祉課介護保険係長)河野美由紀▼総合政策課情報政策係長(産業振興課)商工観光係長(野津手道信)▼税務課主査(町民図書館主査)太田彩江▼建設課区画整理係長(建設課換地補償係長)吉川高広▼水道課工務係長(国保病院庶務係長)辰野藤徳▼国保病院庶務係長(総務課総務係長)村中日登美▼福祉課主査(税務課主査)黒木文美子▼産業振興課(商工観光係長)住民課総合窓口係長(河野千恵子)▼税務課固定資産係長(社会教育課公民館係長)吉永真也▼総合政策課総合行政システム共同化推進事務局(総合政策課情報政策係長)長友真一▼社会教育課主査(福祉課主査)寺原紀美代▼住民課主査(産業振興課主査)寺原まき▼福祉課主査(さつき保育所主任技術員)黒木由美▼国保病院総合ケア推進室長(国保病院総合ケア推進室次長)横尾和孝▼税務課主査(社会教育課主査)海野由美▼福祉課(国保年金係長)住民課主査(山本貴士)▼建設課維持係長(水道課工務係長)齋藤謙

新規採用職員です。よろしくお願ひします!



平林 真琴さん(32歳)

高鍋町在住 川南町出身
趣味 旅行
「がんばります! 気軽に声をかけてくださいね」

金丸智恵美さん(30歳)

川南町在住 都城市出身
趣味 マラソン
「縁があって都農町の人と結婚しました。よろしくお願ひします」

新ALT(外国語指導助手)のティールです



Teal Mie Imadaさん
ティール・ミエ・イマダ
(30歳 駅前)

ハワイ出身の日系4世。日向高校で6年、美郷町で7カ月、ALTとして勤務しました。都農で生活できてうれしいです。よろしくお願ひします!
趣味:魚釣り、ゴルフ、テニス、旅行、読書、食べること
好物:うどん、ぎょうざ、ピザ
※P23に新コーナーがあります

吾▼産業振興課主査(税務課主査)藤岡幸司▼福祉課介護保険係長(選挙管理委員会書記)塩月宗一郎▼税務課主査(税務課主査)江藤昌広▼総合政策課主査(総合政策課主査)河野智憲▼福祉課主査(福祉課主査)田淵陽介
〔主事〕1人
▼選挙管理委員会書記(産業振興課主事)又川俊
〔新規採用〕3人
▼国民健康保険病院医師 中佐古力▼

国民健康保険病院看護部門技師 平林真琴▼国民健康保険病院看護部門技師 金丸智恵美
〔3月31日付退職〕7人
▼三輪茂(会計管理者兼出納室長)▼小泉いつ子(老人ホーム愛寿園技師)▼河野廣美(水道課長)▼塩月美智代(さつき保育所)▼河野啓也(住民課主査)▼一木正樹(建設課管理維持係長)▼黒木富美子(老人ホーム愛寿園技師)

♪ピカピカの1年生♪

4月9日に町内4校の小学校で入学式があり、合計76人の新1年生が誕生しました。学校ごとに紹介します。おめでとう



都農小 26人
榎木(かばき) 栄子先生



都農東小 10人
島岡 則子先生



内野々分校 3人
横尾 由紀子先生



都農南小 1組 19人
日高 朋子先生



都農南小 2組 18人
赤木 小百合先生



消防団の新体制決まる

岡田和巳団長(前列中央)を筆頭に、平成22年度の幹部と各部長などの顔ぶれが決まりました。3月31日付で退職した河野光彦中央分団長の後任には同分団第4部の山本善雄前部長が任命されました。

消防団員は、町民の生命・財産を火災や災害から守るという強い使命のもと日々の任務遂行にあっています。これからも消防団に対し、ご理解とご協力をお願いします。

幹部	所 属	部 長 名	管 轄 地 区
団長	岡田 和巳	東分団長	海野 直幸
副団長	黒木 正之	中央分団長	山本 善雄
副団長	久米田久榮	南分団長	黒木 宏
東分団	第1部	黒木 裕一	山末、あけぼの団地、黒丸、心見
	第2部	海野 健	寺迫
	第3部	河野 尚将	平山、西の郡
	第4部	佐藤 信哉	長野、内野々、舟川
	第5部	黒木 秀一	征矢原
中央分団	本部	三輪 誠	中町、北町、湯の水、あさひ団地
	第1部	吉田 伸弘	南新町、北新町、駅通
	第2部	河野新太郎	岩山、坂の上、牧内、都農組
	第3部	河野 了一	上・中・下荒生、部、本戸平、藤見
	第4部	黒木 義一	本和田
南分団	第1部	三輪 隆之	松原、三日月原、名貫、春の山団地
	第2部	吉原 正朗	下浜
	第3部	黒木 和秀	明田、駅前、福原尾
	第4部	黒木 康臣	新田・分子村、新今別府
	第5部	河野 裕二	藤別府
	第6部	黒木 健二	立野、轟、朝草、水洗・荒崎
	ラッパ隊	黒木 裕人	町内全域



ままに・母の
画家 大上敏男

教え子や同級生も含め、約150人が来場しました

**4/23 笑いの中に
学びあり**
高齢者学級「福寿大学」の開講式が塩月記念館でありました。福寿大学は、町内の高齢者の学習の場を作ることを目的に、年6回、講演や視察研修、グラウンドゴルフ大会などを計画しています。
式後、洋画家・大上敏男先生（北新町出身、宮崎市在住）が、母との思い出を中心に講演を行いました。都農町で過ごした子ども時代や教員時代の話には、ユーモアをたっぷり加え、会場は終始笑いと和やかな雰囲気にもまれていました。

都農高校は、宮崎市や延岡市から通う生徒もいて、全体の4割にあたる約140人が都農駅を利用してきます。



細かいところまで目を配ってゴミを集める生徒たち

4/24 環境は人を育てる
通学路の環境を良くし、公共心を育てることを目的に、都農高校（竹下鉄郎校長、363人）の生徒が学校から都農駅までのゴミ拾いをしました。生徒たちはゴミ袋と火バサミを手に、タバコや空き缶、ペットボトルなどを分別しながら熱心に拾いました。集まったゴミは資源ゴミ（緑・黄袋）9袋を含む53袋分にもなりました。



「早く1人前になりたいです」と黒木さん(右は岡田団長)

**5/9 消防団に
新たな力**
都農町消防団（岡田和巳団長、341人）の平成22年度新入団員辞令交付式が東見湯消防組合（高鍋町）でありました。13人の新入団員を代表して、東分団第4部の黒木孝宏さん（18歳、舟川）が岡田団長から辞令を受け取り、「貢献できる団員となるようがんばってください」と激励を受けました。
消防団員は、通常は各自仕事に就きながら、火災時の消火活動、災害時の救助活動、また、平常時には、操法の技術訓練などを行っています。

都農小で昭和20年に殉職された三輪百代先生・長友ナミ工先生・黒木君子先生を偲ぶ会がありました。学校が襲撃を受けた65年前のこの日の様子を6年生が感情を込めて発表し、「命を大切に。平和な日本を守っていこう」と力強く宣言しました。
当時同僚だった祖田カズ子さん（84歳、駅通）が講演後、君子先生の長男・黒木隆亨さんからのメッセージが読み上げられました。「三先生の碑」に献花も行い、平和への思いを新たにしました。



献花前に平和への作文を読む三輪有希さん(6年)

**5/14 平和の大切さを
学びました**



新しい遊具の登場に大喜びの子どもたち

**5/15 手作り遊具を
ありがとう！**
町立の中央・さつき・ひがしの3保育所で、園児の保護者が遊具を作りました。これは、森林組合から材料を買って、各保育所の保護者が子どもたちのためにそれぞれ組み立てたものです。
このうち、ひがし保育所（黒木直子所長、48人）では、5月15日に6人の保護者が集まり、約2時間かけて材料の木を組み立てていきました。
木のぬくもりが伝わる手作りの遊具は、子どもたちにたくさんの笑顔をもたらしてくれているようです。

都農第1発電所竣工式典



竣工式典では、東国原県知事も参加してテープカットがありました

1970年代に造られて、長年使用されていなかったリニア実験線。太陽光パネル設置場所のユニークさなどからも注目されています

4/8 太陽光発電、第1発電所本格稼働
リニアモーターカー実験線跡の高架上を利用した太陽光発電の都農第1発電所（50㎡）の竣工式が行われました。
この発電所は、約260坪の区間に3種類の太陽光パネルを設置し、それぞれの特性を生かした運用方法や発電量、耐久性などの実証実験を行うものです。
ここで得られたデータをもとに、年内には、約3・6㎡の区間で1メガワット（1000ワット）の大規模太陽光発電所（メガソーラー）である都農第2発電所の着工が予定されています。年間発電量は、一般家庭の約300世帯分に相当し、電力事業者以外では国内初のメガソーラー施設となる予定です。
今回の事業は、県と都農町が民間企業と昨年4月にパートナーシップ協定を結んでスタートしました。
本町では、このメガソーラー事業に加え、他の新エネルギーによる産業振興や環境教育などを図り、地域の活性化を目指していきたいと考えています。



思い思いに春の1日を楽しむ来場者たち

**4/5 花まつりに
ぎわう**



信号の渡り方などを人形劇で説明する母の会会員

**4/20 事故に
あわないでね**
交通安全母の会（三輪齋子代表）の会員が聖愛幼稚園（黒木孝志園長、46人）で交通安全教室を開きました。
都農交番の久保田正孝所長が、「前を向いて歩きましょう」など事故にあわない秘訣を、また、母の会会員らが交通ルールの説明をしました。
「先生から聞くのとはまた違う新鮮さ」と黒木園長が話すとおり、子どもたちは真剣に聞いていました。今日配られた会員手作りのマスケットは、各小学校の新1年生にも配られました。

定住 定住促進のための奨励金を交付します

町では、定住促進・住みよい住環境づくり・地域経済の活性化を図るために、平成22年4月1日以降に住宅を取得された人や、リフォームを行った人に対する奨励事業を実施します。

申請には、条件や要件などがあります。必ず、工事着工(契約)の前に、総合政策課にご相談ください。

①町内定住住宅取得奨励事業

都農町に定住することを目的として町外から転入し、自己の居住する住宅を取得した人に奨励金を交付します。

【奨励金】

対象経費の5%(最大50万円)

②保留地取得奨励事業

公売中の保留地を購入し、自己の居住する住宅を新築した場合に奨励金を交付します。

【奨励金】

2000円/m最大50万円

③定住住宅リフォーム奨励事業

【奨励金】
対象経費の10%(最大20万円)
■対象となるリフォーム工事

屋根瓦の取り替え、外壁の補修、壁紙張り替えなどの内装工事、台所・風呂・トイレなどの改良工事、シロアリ防止などの床修理、畳の表替え、ガラス(サッシ)の取り替え工事、住宅に付随するバルコニー・ベランダ・テラスの設置工事 など

※いずれも、工事着工(契約)前に届出が必要です。

【問】総合政策課 総合政策係
☎25-5711



観光 ワインレディ決定!



(左)河野真寿美さん(26歳 北新町)
(右)河野里美さん(25歳 平山)

平成22年度の都農ワインレディに、河野真寿美さんと、河野里美さんが決定しました。「若い人たちが、自分もワインレディになりたい!と思うような仕事をしていきたいです。町のPRをがんばります」と話す二人。皆さん、どうぞよろしくお願ひします。

問・都農町観光協会
☎25-5712

環境 ごみ分別にご協力を



都農町廃棄物減量化推進委員の委嘱交付式が4月12日に行われ、各地区から推薦された63人に町から委嘱状が交付されました。

推進員は、各地区のごみ集積所などで正しいごみの分別、出し方の指導を行います。皆さんのご協力をお願いします。

問・住民課 生活環境係
☎25-5713



国保 国民健康保険運営協議会委員

平成18年6月から2期4年間、都農町国民健康保険運営協議会委員として活躍された黒木善市さん(征矢原)が退任され、後任として黒木真樹さん(寺迫)が委嘱されました。任期は平成24年5月までです。

同運営協議会は、国保事業の運営に関する重要事項を審議するため、被保険者の代表、医師または薬剤師など医療担当の代表、学識経験者として公益の代表から構成されます。現在、9人の委員が国保事業の健全運営のためにご尽力いただいています。



黒木 善市さん (征矢原)



黒木 真樹さん (寺迫)

【問】福祉課 国保年金係
☎25-5714

人権 人権に関すること、ご相談ください

平成19年4月から人権擁護委員として活躍されていた西由美子さん(南新町)が、3月議会の承認を経て再任されました。任期は平成25年3月までです。



委員は、海野知之さん(寺迫)、遠藤忠雄さん(中町)、奥松善道さん(北町)、西さ

んの4人で構成されています。人権擁護委員は、法務大臣の委嘱を受け、人権相談、住民の人権意識を高めるための人権啓発活動、人権侵害による被害者の救済などの活動を行っています。

住民の相談役として、今後のますますの活躍が期待されます。

【問】住民課 町民係
☎25-5713

電源 電源立地地域対策交付金で整備しました

平成21年度電源立地地域対策交付金事業として、轟地区の用水路を整備しました。また、消防ホース23本を購入し、消防団へ配布しました。

この事業は、発電用施設の周辺地域における公共施設整備など、住民の利便性向上や、地域の活性化を目的として、経済産業省が支援を行う事業です。

【問】総合政策課 総合政策係
☎25-5711



都農町社会福祉協議会へ寄付

(平成22年2月23日、平成22年4月30日 受付分)
【香典返し】物故された方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。(敬称略)

地区名	寄付者氏名	物故者名
長野	久米田 野	吉庄
新久野	工藤 繁	秋サ
黒丸	保工 繁	子秋
南新	高徳 通	子秋
征矢	高徳 通	子秋
朝草	剛徳 通	子秋
中草	和己 通	子秋
北草	高己 通	子秋
新田	考幸 通	子秋
西田	高幸 通	子秋
篠原	高幸 通	子秋
下見	高幸 通	子秋
藤村	高幸 通	子秋
南見	高幸 通	子秋
坂上	高幸 通	子秋
篠原	高幸 通	子秋
北新	高幸 通	子秋
名貫	高幸 通	子秋
西原	高幸 通	子秋
征矢	高幸 通	子秋
北原	高幸 通	子秋
征矢	高幸 通	子秋

【一般寄付】
健康体操 河野嘉恵子
皆さまのご協力に感謝申し上げますとともに、頂きました寄付金は都農町社会福祉事業に役立てていきたいと存じます。

心から伝えたいこと...

K・H 派遣社員(23歳)

私が事故を起こしたときはまだ18歳。19歳になる2日前のことでした。その日、私は友人を助手席に乗せ、地元の町道を走っていました。

天気が良く、新しい仕事が見つかったことと、バイクが売れてまとまったお金が入ってきたことなどから気分が高まっていった私は、普段よりスピードを出して走っていました。

友人から「スピードが出すぎています」と注意を受けたのですが、それほど聞き入れず「大丈夫だよ」と全く身勝手な考えでそのまま運転していました。

長い直線と下り坂で、車の速度は100キロ近くまでなっていました。緩やかなカーブにさしかかったときのことでした。「危ない!」と思った私は必死でハンドルを切りブレーキを踏みました。タイヤの摩擦音とともに大きな衝撃がありました。

「やってしまった!」と恐る恐る目を開けてみると車は道の真ん中で止まっていた。大変なことになってしまったという恐怖と後悔を胸に、すぐに車を飛び降りました。

一見、みな大丈夫そうだったのですが、悲鳴とともにもつとも恐れていた事態が起こってしまったのです。声のほうに駆け寄ると一人が倒れていました。しばらくして救急車が到着し、被害者の方は病院へ運ばれて行きました。私は自分の命をあげてもいい、とにかく助けてくださいと死に物狂いで祈りました。

やがて警察官が来て、「被害者死亡、〇時〇分、犯人緊急逮捕」。冷たく重い手錠が掛けられました。「亡くなったのですか?」私は信じられない思いで聞き返しました。警察官は「そうです」とだけ答えました。目の前が真っ暗になりました。被害者とその家族、自分の家族に、一体どうやって償えるのでしょうか。

私は速度超過のため危険運転致死傷罪で起訴され、長い裁判の末、懲役4年の判決を受けました。現在は市原刑務所に服役中です。

事故のあと、今までの自分勝手に感謝のかけらもなく汚れきった自分に気が付き、心の底から反省し生まれ変わることを決意しました。そして、ある本によって、心こそが原因となって自分の人生を創り出すものだ知りました。心の中にまいた種が、後に結果となって自分に返ってくるのです。

一時は死んでお詫びしようと思いましたが、友人の手紙によって考え直し、今は今後の人生をかけて被害者側に謝罪しつつ、少しでも人々、世のためになれるように尽くしていくことが、私のしなければならぬことだと思っけています。被害者ご遺族の感情は峻烈です。どんなに謝罪しても謝罪しきれません。

どうか、これを読んでくださっている方々、車の運転に気を付けることはもちろん、常に感謝と思いやりを忘れず、心を清らかに保ってください。自分個人のことを考えず、家族や社会、周りの人のことを常に忘れず、責任のある行動をとってください。悲しみが繰り返されないために、心からお願ひいたします。

(財)東京交通安全協会発行
「贖いの日々」より

※「贖い」とは「罪をつぐなう」という意味です。この手記は、交通事故を起こして交通刑務所に収容されている人たちが、深い反省と共に、悲惨な交通事故が繰り返されないことを心から願ひながら贖いの日々を綴ったものです。

問い合わせ
健康管理センター TEL 25-1008

- *にらやかぼちゃは身体を温める働きがあり、冷え性の改善や風邪予防の効果があります。
- *さつま芋はがん予防の効果あり皮ごと食べましょう。
- *干切り大根はカルシウムと食物繊維が入っていて健康野菜です。



【1人当たりの栄養量】

栄養素	栄養量
カロリー	707Kcal
たんぱく質	32.8g
脂質	22.2g
カルシウム	178mg
塩分	3.7g

- ★かぼちゃの煮つけ
【材料】かぼちゃ30g、だし汁適宜、酒、砂糖、しょうゆ各1g
- 【作り方】かぼちゃを切って、面取りして煮る。
- ★ミニトマト ★みかん

いきいき健康弁当

- ★干切り大根ご飯 (材料1人分 ※大=大きい)
- 【材料】米40g、干切り大根6g、酒・しょうゆ各大1/2、小松菜、人参の干切り8g、ちりめん大1、みりん2g、しょうゆ3g
- 【作り方】①干切り大根をもみ洗いで切り、酒、しょうゆをまぶしておく。②米、干切り大根、人参、ちりめん、出し昆布の干切り、しょうゆ、みりんを加えて炊く。ゆでた小松菜は出来上がって混ぜる。

- ★鮭いり肉団子のうま煮
- 【材料】A「豚ミンチ40g、鮭8g、卵20g、白ネギ5g、水10cc、生姜汁2g、片栗粉2g」
B「昆布1g、水100cc、干し椎茸1g、みりん10cc、しょうゆ10cc」
レンコン30g、人参20g、いんげん10g
- 【作り方】①鮭は砕いて水につけてしっとりさせる。白ネギはみじん切りにしてAの材料をすべて混ぜ合わせる。干し椎茸は小さく切る。昆布は細切り、Bといっしょに鍋にかける。②鍋が沸騰したら、Aの団子を丸めながら加える。その後、レンコン、人参を加えて最後にインゲンを加えて軽く煮る。

- ★厚焼き卵
- 【材料】卵30g、酒少々、砂糖少々、しょうゆ少々、サラダ油
- 【作り方】①サラダ油以外の材料を混ぜ、フライパンにサラダ油をひいて厚焼き卵をつくる。

- ★トマトときゅうりの酢物
- 【材料】トマト20g、きゅうり20g、きくらげ1g、りんご20g、酢3g、砂糖1g、しょうゆ2g
- 【作り方】①トマトは一口大、きゅうりは輪切りにして塩もみ。きくらげはもどして干切りにする。りんごは薄切りする。②材料すべてを酢、砂糖、しょうゆで和える。

- ★にらとさつま芋のかき揚げ
- 【材料】さつま芋25g、にら10g、むきえび15g、卵10g、小麦粉10g、昆布茶1g、揚げ油
- 【作り方】①さつま芋は皮をところどころむき拍子木切りにして水にさらす。②にらは食べやすい長さに切る。③材料すべて混ぜ合わせて油で揚げる。

ALT(外国語指導助手)ティールのブログコーナー

※P16にプロフィールがあります

皆さん、こんにちは! うだるように暑い夏がやってきましたね。知っていました? ハワイでは、扇風機を付けたり窓を開けたりするだけで暑さをしのげるんですよ。山から涼しい風が吹くからなんです。でも、日本の暑さはエアコンなしでは耐えられません! 日本の夏は暑いですが、たくさんの魅力があります。たとえば、夏祭りや花火大会。出店の通りには、何か不思議な力があります。どこのクレープ屋さんが1番いいのか、どこのカキ氷屋さんがおいしいのか、1番安い焼き鳥屋さんはどこか、並ばずに冷たいビールを買い取るのは... いろいろな決断をしなくてはなりません。こんなことを考えながら歩いていると、暑さなんて忘れてしまいます。花火大会で完璧な場所を探すときにも同じことが言えます。夜空に広がる美しい花火を見て歓声を上げているときは、蒸し暑さなんて忘れて、その場にいることがとても幸せに思えてくるのです。こんな壮観な花火大会や興奮する祭りは日本ならではです。祭りや、晴れわたる日々、セミの鳴き声、そしてもちろん、新鮮でおいしい夏の食べ物を思うと、日本にいたことがとてもありがたく感じられます。私は、日本の夏を世界中のどこの国(母国ハワイを含めて!)の夏とも交換したくないです。

Teal's Tea Time

Hello everyone! The sweltering heat of summer has arrived in Japan. Did you know that in Hawaii most people only use a fan or open their windows during the summer? It is because there is a cool mountain breeze that keeps us cool. But in Japan, we all need an air conditioner to survive the unbearable hot days!

But despite the hot days, Japan has many appealing summer points. For example, we can all enjoy the summer festivals and firework displays. There is something magical as you walk through the street stalls with your friends and family. You decide on the best crepe stall, the tastiest kakigori, the cheapest yakitori vendor, or the shortest line for an ice cold beer. As you are contemplating these choices, you almost forget the stifling heat. The same goes for when you find the perfect spot to watch the fireworks light up the night sky. As you gaze up and ooh and aah over the bright colors and shapes, it truly makes you forget the mugginess of the night and makes you smile to be in that exact place. Only in Japan do we have such spectacular summer firework shows and exciting town festivals.

These summer festivals, long sunny days, the sound of the cicadas, and of course the fresh and tasty summer treats make me thankful to be in Japan. I wouldn't trade it for a summer anywhere else in the world (including Hawaii).



ハワイの海岸

てけてけ運転の追放 ~ストップ! 脇見ぼんやり運転~

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 飲酒、暴走、過労・居眠り運転等無謀運転の防止
- セーフティエコドライブの推進

【エコドライブ10のすすめ】

- 1 ふんわりアクセル[eスタート]
- 2 加減速の少ない運転
- 3 早めのアクセルオフ
- 4 エアコンの使用を控えめに
- 5 アイドリングストップ
- 6 遅延運転は適切に
- 7 道路交通情報の活用
- 8 タイヤの空気圧をこまめにチェック
- 9 不要な荷物は積まずに走行
- 10 駐車場所に注意

●宮崎県交通事故相談所

県では専門の相談員による交通事故相談を実施しています。また、電話での相談も受け付けております。

場 所 県庁4号館1階
宮崎市橋通東1丁目9番10号

電 話 0985-26-7039

相談時間 午前9時~正午まで
午後1時~午後4時まで(受付は午後3時半まで)

夏の交通安全 県民総ぐるみ運動 平成22年7月11(日)~7月20(火)

お知らせ

●第22回参議院議員通常選挙の投票時間を繰り上げ

7月11日(日)執行の第22回参議院議員通常選挙については、投票日(選挙期日)の投票時間を2時間繰り上げ、午前7時から午後6時までに変更します。お間違のないよう投票所へお越しください。なお、期日前投票の投票時間は、従来どおり、午前8時30分から午後8時までです。選挙当日、予定などがあり投票所へ行けない場合は、期日前投票をご利用ください。

問：選挙管理委員会 ☎25-5719

●都農神社夏大祭御神幸行列を中止

都農町の夏の風物詩、都農神社夏大祭(8月1、2日)御神幸行列が、口蹄疫問題を受け自粛することになりました。本町の伝統行事でもあり、また、町を挙げての一大行事でもあります。口蹄疫の一刻も早い事態終息に向けての苦渋の決断です。町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問：都農町観光協会 ☎25-5712

●平成22年度町職員採用試験

平成23年4月1日から採用する町職員は、一般事務・看護師・保健師の募集を予定しています。1次試験は県下統一試験で9月19日(日)の予定です。詳細は、7月5日に町ホームページで、またそれ以降に週報でお知らせします。

問：総務課 ☎25-5710

●全国高総文祭みやざき2010

8月に宮崎県で開催される全国高校総合文化祭の吟詠剣詩舞部門が高鍋町であります。吟詠剣詩舞とは、漢詩や和歌を吟じる「詩吟」と剣や扇を使い舞う「剣詩舞」が融合した日本古来の伝統芸能です。高校生の華麗で勇壮な舞台表現を堪能することができます。

日時：8月2日(月)

8:50~18:20
場所：高鍋町中央公民館
入場料：無料(※申し込み不要)
問：高鍋高校 ☎23-0005
(担当 押川さん)

●第60回社会を明るくする運動

7月は「社会を明るくする運動」-犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ-強調月間です。「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が力を合わせて犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。立ち直ろうと決意した人を社会で受け入れていくことや、犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりも大切なことです。

安心安全な暮らしをかなえるために自分には何ができるのか、家庭で話し合ってみませんか。

問：福祉課 ☎25-5714

●「流るるままに」7月出版

公民館講座の講師である画家・大上敏男さん(北新町出身・宮崎市在住)の本が出版されます。宮崎日日新聞に4カ月間掲載された自分史「流るるままに」をまとめたもので、少年・教員時代を過ごした都農町での様子などが生き生きと書かれています。1冊1500円(予定)。希望者は、大上さんまで。

問：大上さん ☎0985-24-6166

♪お便りをいただきました

広報3月号を読んで「立野地区の人たち、都農町のみんなの笑顔が生き生きとしていて、私まで力がいっぱいになりました。」(匿名)一ありがとうございました!このお便りで私も力がいっぱいになりました。今後も都農の人や町の魅力をたくさん紹介していきますね(恵)

表彰

●ラッパ隊が県で準優勝!!

3月27日に開催された平成21年度

宮崎県消防団ラッパ隊フェスティバルに東児湯代表として出場した都農町消防団ラッパ隊(山田秀二郎隊長 14人 ※平成21年度)が、椎葉村に続き、準優勝に輝きました。今回の受賞は、演奏の素晴らしさが高く評価されたものです。



寄付・寄贈

—ありがとうございました—

●ふるさと納税

(平成21年4月~22年3月受付分)

お申し出のあった目的のために、大切に使用させていただきます。

男性(東京都町田市)	30,000円
児玉至合さん(宮崎市)	45,000円
鹿島孝さん(千葉県市川市)	10,000円
女性(茨城県つくば市)	10,000円
女性(東京都清瀬市)	10,000円
赤木和則さん(埼玉県伊奈町)	2,000円
植田省吾さん(大阪府寝屋川市)	30,000円

ふるさと納税とは—

生まれ育ったふるさとや愛着のある地に住民税の一部を寄付することによって応援する制度です。

随時受付をしています。詳細はお問い合わせください。

【寄付金の使途・全般について】

問：総合政策課 ☎0983-25-5711

【税の控除・税制について】

問：税務課 ☎0983-25-5715

* 予定行事の中止のお知らせ *

毎年7月から8月に恒例の下記の行事を、口蹄疫蔓延防止のために中止します。

- 7/1(木) 尾鈴キャンプ場開き 【都農町観光協会】
- 7/18(日) 滝めぐり 【都農町観光協会】
- 7/19(月) 交通安全パレード 【総務課】
- 8/1・2(日・月) 都農神社夏大祭 【都農町観光協会】



「メッセージ」

口蹄疫発生で影響を受けた都農町の皆さんに対して、全国からメッセージが届いています。送られてきた義援金に同封されていたお手紙や役場窓口に設置してあるカードに寄せられたメッセージ、また、県外に住む町出身者からの励ましの言葉の一部を紹介します。

口蹄疫の発生に、故郷の繁栄を願う私たちは大きなショックを受けました。畜産農家の方たちが名牛を育ててこられた歴史と事実を今回のことで深く知ることができました。涙が出ます。町に平和な笑顔が戻る日が一刻も早くくるように願っています。(東京都)

都農で15歳までを過ごし、都会へ出てからも毎年主人と骨休めに帰省していました。宮崎は肉・魚・野菜がおいしく、大変な自慢で、友人たちにどれ程送ったことでしょうか。いつの日か早い時期に、明るい空が見えることを信じてやみません。(神奈川県)

生まれ育った都農町。近くの牛舎でかわいい子牛を見たことを思い出すにつれ、悲しい思いにかられています。一生懸命育



都農高校から義援金とともに「早く終息して元の明るい町に戻って」という願いのこもった千羽鶴と応援うちわが届きました

今号の表紙

ててこられた酪農家の皆さまの無念さ、心痛は計り知れないことでしょう。被害対策は長く続くでしょうからくれぐれもお体にはご自愛ください。(滋賀県)

ニュースを見るたび、胸の痛む思いです。どうぞお体に気をつけてこの難局を乗り切ってください。(兵庫県)

これだけ頑張っ育て、消毒に励み、日夜苦勞しておられるのに、頑張ってください…とは申し上げにくいのですが、一日も早く元の元気で活気に満ちた皆さまへと立ち返れますよう祈っています。(町内)

都農町に住んでいる両親から大変な状況であることを聞いて主人が募金をしたいと言ってくれました。子どもたちは、宮崎の牛や豚が大スキで、娘も「お金を送ってあげる」と貯めていたお金を出してきました。畜産農家、殺処分に関わる方々の苦しみが早くなりますように。(東京都)

何も出来ず心苦しいですが、少しでもお役に立てれば幸いです。農家の皆さまや関係者の皆さまが早く穏やかな日々を過ごせることを願っています。(宮崎市)

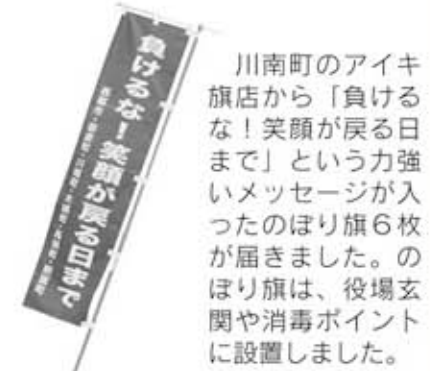
中学(昭和28年)まで都農町で過ごしました。住民の方のことを思いますと、心が痛み、なんと申してよいか分かりません。心ばかりですがお送りします。(福岡県)

被災農家の方々が一日も早く元気を出していただけるように心より願ってやみません。(日向市)

町長様 口蹄疫の影響は計り知れませんが、町民を励まし、乗り越えてください。(長崎県)

都農町の畜産農家の皆さん、元気を出して頑張ってください。遠い長野県より口蹄疫の終息を祈っております。(長野県)

被害の甚大さに、故郷の人たちの大変さ、苦勞を痛感しています。頑張れ都農!!頑張れ宮崎!!(東京都)



川南町のアイキ旗店から「負けるな!笑顔が戻る日まで」という力強いメッセージが入ったのぼり旗6枚が届きました。のぼり旗は、役場玄関や消毒ポイントに設置しました。

糸満市からも義援金とメッセージ

姉妹都市沖縄県糸満市でも、義援金と激励メッセージが集められました。また、古武道太鼓集団「風之舞(かじまーい)」の呼びかけでチャリティーライブも開催され、集まった義援金とメッセージボードが届きました。メッセージボードは、都農ワイナリーに展示してあります。



糸満市からも義援金とメッセージ

編集後記

獣医師さんたちが最後に向かったのは、母牛と子牛の牛舎でした。さつきまで母牛が子牛を優しくなめていました。子牛も甘えるように顔を母牛にこすりつけていました。外では、すでに殺処理された牛が埋却のために次々と運ばれていました。

口蹄疫発生の真ただ中、殺処分作業に参加したこの日、私は町から牛や豚がいなくなるという現実を目に焼きつけました。手に負えない恐怖を感じたこの数カ月。しかし、町の戦いはこれからのような気がしません。

今まで「都農町は何をやってもダメだ」と言われることがありました。「足引っ張り」の町民気質」と新聞に書かれたことも。けれど、都農町には「都農魂」という力強い言葉があります。今こそこの言葉を信じて、町民みんなでこの危機を乗り越えていきたいと心から思っています。(恵)

◆つのの宝◆



ブリキコアになりたい

駅前 三木 麻鈴ちゃん (3)

康秀さん・晶子さんの長女。
ブランコとブドウとスカートが好き！ゆうまお兄ちゃんと一緒にお人形で遊んでくれるよ。



野球選手になりたい

下浜 橋本 大翔くん (5)

宗興さん・文香さんの二男。
家族はみんな大好き！1年生のお兄ちゃんに負けられないように、ほくも勉強がんばるよ！

ご意見☆ご要望☆情報を
お待ちしております

郵便 役場総務課(欄外の住所へ)
FAX ☎ 25-1029
Eメール k-kai@town.tsumo.miyazaki.jp

☆担当者のアドレスです
お気軽にどうぞ

イラスト 河野幸子さん(南新町)

夢追人 予防を含めた地域医療をやっていききたい

医師 中佐古 力さん(38歳 三日月原)



「一般内科医っておもしろいんですよ」「医学部に入る前は廃人同然の生活でした」。

都農町国民健康保険病院に4月から内科医として勤務している中佐古力先生の口からは想像もしていなかった言葉がたくさん飛び出してきました。

広島県生まれの中佐古先生は、小中高校を地元で過ごし、九州大学の歯学部に入學しました。しかし、目標を見出すことができずに2年で退學して実家に戻りました。それから23歳までの3年間、外出もせず、何もしない「廃人同然だった」という毎日が過ぎていきました。

転機は、1冊の本でした。妹が持っていた、1人の女の子の闘病記を偶然読み、その子が亡くなるまでに残した数々の手紙に胸を打たれ、涙がとまらなかったそうです。「自分はこんな生活をしていたらいけない！」と感じた中佐古先生は、それから勉強を始め、2年後に25歳で琉球大学医学部(沖縄県)に入學。31歳で卒業後、北九州市で4年間研修医として経験を積みました。

「人に必要とされたい」という気持ちから、就職先は離島やへき地の病院を希望し、長崎県の上五島病院へ。そこでは、臓器にとらわれず、頭からつま先まで診察する環境で鍛えられたと言います。

大きな疾患になる前に予防に力を入れたいと話す中佐古先生の夢は、予防を含めた地域医療。「患者さんともっと関わって予防に力を入れることと、患者さんと専門医をつなぐ総合医として両方から信頼されるよう日々の診察の質をあげることの両方を充実させていきたいです。この町で果たさなくてはいけない自分の役割があるはず。他の先生やスタッフとも協力しながらやっていききたいです」と力強く話してくれました。

やりがいを見つけた中佐古先生には、総合医としての誇りと、希望に満ちた夢があふれています。

県高校野球連盟の理事長に就任



猪股 整さん
(55歳 宮崎市)
趣味/ノック、焼酎

北町出身で、佐土原高校体育教師の猪股整さんが、県高校野球連盟の理事長に就任しました。野球一筋だった猪股さんは、鹿児島大学卒業後体育教師になり、31年間野球部監督を務めました。

母校の高鍋高校監督時代には、夏の甲子園にも出場しました。「たくさんの素晴らしい教え子に恵まれたことが自分の誇り。その教え子たちと一緒に酒を飲むことが楽しい。指導者でないと味わえない喜び」と笑顔で話します。

理事長に就任し、「高校野球の大切な目的は人間形成。子どもたちには、野球を通して、人間として大事な自立(自律)心を養い、親や家族、会社を大切にすることを学んでほしい。社会に出たときに信頼される人間を育てていきたい」と強調します。その上で、「九州では宮崎県だけが甲子園で優勝したことがない。県民の悲願である全国制覇。大きな夢がかなうように、選手や指導者をバックアップしていくのが自分の役割」だと話します。今後の活躍が期待されます。